



2013年3月15日

「2013 J-Winダイバーシティ・アワード ベーシック アchievement大賞」を受賞

株式会社損害保険ジャパン（社長：櫻田 謙悟、以下「損保ジャパン」）は3月15日、NPO法人J-Win（ジャパン・ウィメンズ・イノベティブ・ネットワーク）が主催する「2013 J-Winダイバーシティ・アワード」において、「ベーシック アchievement大賞」を受賞しました。

「J-Winダイバーシティ・アワード」は、2008年から毎年1回、ダイバーシティ推進に積極的に取り組んでいる企業を顕彰するもので、今年で6回目の実施となります。今回から「Advanced部門」と「Basic部門」の2部門で表彰が実施されています。

損保ジャパンは、真のサービス産業として「お客さま評価日本一/No. 1」を実現し、世界で伍していくグループを目指し、ダイバーシティ推進を重要な経営戦略のひとつとして位置づけています。社員の意識改革（社員一人ひとりの継続的な取り組み）、仕事と生活の両立（働き方・雇用形態・働く場所の多様性の実現への取り組み）、キャリア充実（キャリアアップと能力発揮のための環境づくりや支援メニューの拡充）の3つの取り組みを柱として、「社員の個性・多様性を認め合い、常にいきいき活躍し、働きがいと働きやすさにあふれる会社の実現」に向けて着実に推進してきました。

具体的には、女性管理職登用の数値目標を設定しているほか、「女性中心の営業店」を設置して新たな経験機会を提供するなど、積極的に女性を登用しています。また、女性管理職の登用を加速させるため、部支店経営、会社経営を担う素質を持つ課長層向け「女性経営塾」、課長候補層向け「プレ女性経営塾」など将来的にマネジメント層を目指す女性社員の育成研修を同時並行ですすめています。今回の受賞はこれらの取り組みなどが評価されたものです。

損保ジャパンは、今後もダイバーシティの推進に積極的に取り組み、一層の企業価値向上に努めていきます。

【関連サイト】

NPO法人J-Win ホームページ：<http://www.j-win.jp/>